

2020年11月9日

各位

会 社 名 株 式 会 社 リボミック 代表者名 代 表 取 締 役 社 長 中村義一 (コード番号:4591 東証マザーズ) 問合せ先 執 行 役 員 管 理 部 長 米 林 渉 司 TEL. 03-3440-3745

新型コロナウイルスに対するアプタマーによる ウイルス感染阻害の確認

11月2日付プレスリリースでお知らせした、当社作出の新型コロナウイルスに対する阻害性アプタマーの活性評価を東京大学医科学研究所アジア感染症研究拠点と進めてまいりました。その結果、コロナウイルスと同様の機構で感染が起こるシュードタイプウイルス[註] を用いた細胞レベルでのウイルス感染試験において、アプタマーの阻害効果を確認いたしましたので、お知らせいたします。

今後、SARS-CoV-2(生ウイルス)を用いた細胞レベルでの感染・増殖試験を行いアプタマーの阻害効果の詳細な解析、動物試験に向けた体内安定性の向上ならびに活性の増強を図り、リード化合物の創出を進めてまいります。

なお、本件による当事業年度の業績に対する影響は軽微であります。

註:シュードタイプウイルスは、取り扱いが比較的容易なウイルスの粒子表面上に異なるウイルスの表面タンパク質等を作らせた遺伝子組み換えウイルスであり、偽型ウイルスとも称されます。本共同研究に用いたシュードタイプウイルスは、水疱性ロ内炎ウイルス(VSV)の表面に SARS-CoV-2 のスパイク(S)タンパク質を発現させたもので、新型コロナウイルスの感染初期の機序を安全に再現し解析することができます。

以上